

年 組 名前：

県内の大工 20年で半数以下に

家を建てたり直したりする大工職人が、山梨県内で少なくなっています。2020年時点の県内の大工は約2300人で、ここ20年間で半分以下になりました。大工がいないために工事が遅れる現場もあるそうです。近年は住宅メーカーが工場加工した建材を現場で組み立てる家が増えていて、材料の加工から手がける昔ながらの

住宅が減ったことが理由ではないかという意見もあります。



リフォームのため床材を加工する大工＝山梨市牧丘町窪平

県内の建築関係者は「人口が少なくなると新築住宅は減っても、それを上回

るペースで大工が減る」と予想しています。「現場の状況に合わせて作業できる技術を持った大工が不足すれば、改装工事が終わるまでの期間が延びたり、注文を受けられなくなったりするかもしれない」と心配しています。

(2023年10月19日付 山梨日日新聞 週刊こぴっと10面)

問1 大工職人とは、どのような仕事をする人ですか。

.....

問2 大工職人が20年間で半分以下になりました。どのような家が増えたり、減ったりしたからですか。

・増えた家：

・減った家：

問3 大工職人が不足することで、どのような心配がありますか。

.....